

結 (ゆい) 第48号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181
email info@kansaineji.com URL <http://www.kansaineji.com>



第22回通常総会会場

第22回通常総会を開催

関西ねじ協同組合は「第22回通常総会」を5月29日、大阪市北区の帝国ホテル大阪にて開催。組合員・賛助会員・来賓各位が多数ご参加の中、第一部通常総会、第二部懇親会を行った。通常総会では事業実施報告・事業計画案など全議案が原案通り承認され、西川理事長以下新たな役員体制を決定した。

ごあいさつ



関西ねじ協同組合
理事長 西川 倫史
(日本鋳螺株)

関西ねじ協同組合理事長の西川です。

平素は組合活動に格別のご理解とご協力をいただき、心より深く感謝申し上げます。

よく他の業界団体の方や協同組合の方達から「関西ねじさんは組合員さん同士仲がいいですね」と言われことがあります。私は他業界の団体の内情を知らないので返答に困るのですが「ねじ業界は分野が細分化されていて、真っ向勝負のライバルになることが少ないのです」と適当な返事をしています。ただ、当然、組合員の中に「真っ向勝負のライバル」もいらっしゃる訳で、じゃ、その組合員さん同士が敵対しているかというそんなことはなく、色々な話をできる関係にあります。

わたしの好きな映画にトム・クランシー原作の「トータル・フィアーズ」という映画があります。その中でモーガン・フリーマン演じるキャボットCIA長官の「裏口は常に開けておく」というセリフがあります。実はアメリカとロシアが最悪の事態を避けるため、キャボットはロシアの大統領側近とパイプをもっていました。この映画の中では、アメリカの敵はロシアではなく、アメリカとロシアという大国同士をお互い戦わせて消耗させ、新たな世界の覇権を握ろうとするネオナチが真の敵でした。

最近の業界再編の要因となっているものは、その業界内に以前からいたプレーヤーの力関係の変化がもたらしたものというより、まったく予想もしていなかったプレーヤーの出現で起こっています。スーパーマーケット vs ドラッグストア、テレビ vs インターネットなど、特にテレビ業界は電波法で規制されており、新規参入の障壁は非常に高く、テレビっ子の我々世代から見ると安泰の業界に見えていました。しかし、インターネットという新しいテクノロジーの出現で苦境に立たされています。そういう中でやっと最近になって局を超えて連携するような動きが出てきましたが、視聴者のテレビからインターネットへの流れは止まらないように思われます。後出しじゃんけ的なコメントにはなりますが、もっと早期に「テレビ」のメディアとしての価値というものについてその業界で議論すべきだったのではと思います。

そういう視点でねじ業界を眺めると、短期的にねじに代わる締結部品は技術的にもコスト的にも現れることはないでしょうが、やはり、コストダウンや軽量化ではいつもやり玉にあがるのが「ねじ」です。これまで同様に他業界から羨ましがられる「仲のよさ」を大切に守って、ねじ業界の将来を常に議論できる組合でありたいと思います。

総務委員会

第22回通常総会

委員長 神山貴至
(株)神山鉄工所)

2024年5月29日、帝国ホテル大阪孔雀東の間にて第22回通常総会が開催されました。総会の冒頭、関西ねじ協同組合 西川倫史理事長が挨拶されました。続いて来賓を代表して近経局 製造産業課 濱崎千弥喜様と大阪府ものづくり支援課 古田大様よりご祝辞を頂きました。

慶事の御祝として、令和6年度大阪府憲法記念日知事表彰産業功労者表彰を受賞された紀州ファスナー工業株式会社 代表取締役社長 中江良一様に西川倫史理事長から花束と記念品が贈呈されました。

また、株式会社三和鋳螺製作所 代表取締役会長 樫本隆之様が東大阪商工会議所 常議員として、令和6年度大阪府憲法記念日知事表彰産業功労者表彰を受賞され西川倫史理事長より花束の贈呈がありました。

組合員数126社のうち、出席66名、委任状出席35名、総数101名で議決有効が確認され、西川倫史理事長を議長とし、以下の議案が審議されました。

第1号議案 2023年度事業報告及び2024年度事業計画案承認の件

議長は、海外情報委員会について小林副委員長、人材開発委員会について山下委員長、その他の事業を総括して中谷副理事長に2023年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)における当組合の事業状況を詳細に報告させ、また2024年度の事業計画を詳細に説明させた後その可否を議場に諮ったところ、満場一致でこれを承認可決した。

第2号議案 2023年度会計報告及び剰余金処分案と監査報告承認の件

議長は、会計理事坂元正樹に、2023年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)における当組合の事業状況を、下記の書類を提出してその承認を求めた。

1. 財産目録
2. 貸借対照表
3. 損益計算書
4. 剰余金処分案

次いで監事紀村隆は、上記の書類を綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適切であることが認められた旨を報告した。

ここにおいて総会は、満場異議なくこれを承認した。

第3号議案 経費の賦課及び徴収方法と2024年度経費収支予算案

議長は、由良副理事長に経費の賦課及び徴収方法と2024年度収支予算案を詳細に説明させた後その議決可否を議場に諮ったところ満場一致でこれを承認可決した。

第4号議案 役員改選

理事23人及び監事3人の役員全員が、2024年5月に任期満了により退任したため役員改選が行われた。選考委員長には樫本理事が議長から指名された。選考委員会が指名推薦した被指名人全員が満場一致で当選した。

岡井健新理事、橋本栄吉新理事、森雄一新監事が新たに就任され、ご挨拶をされました。池田栄治理事、池田裕之理事、今井敏雄理事が理事を退任され、ご挨拶をされました。

懇親会は会場を移しエンパイアルームにて行われました。司会を森雄一総務副委員長が担当されました。続いて、乾杯のご発声を樫本 宏志様より頂き開宴となりました。

5月末に事務局を退職される濱口忍様に花束が贈呈され、新しく事務局に入られた兒玉光剛様をご紹介されました。

和やかな歓談の中にも活発な情報交換の場となりました。

宴もたけなわのころ、行俊明紀副理事長の中締めの挨拶で無事に散会となりました。

ご参加の皆様にご心より感謝申し上げますとともに、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

総会フォト

開会の挨拶・司会



神山貴至総務委員長
(株式会社神山鉄工所)

理事長挨拶



西川倫史理事長
(日本鋳螺株式会社)

来賓代表ご挨拶



近畿経済産業局 産業部
製造産業課長 濱崎千弥喜様



大阪府商工労働部ものづくり支援課
課長補佐 古田 大様



総会会場の様子

慶事の御祝

令和6年度大阪府憲法記念日知事表彰(産業功労者)受賞



理事長から花束と記念品の贈呈



受賞挨拶
中江良一理事(元理事長)
(紀州ファスナー工業株式会社)



理事長から花束の贈呈



受賞挨拶
株式会社三和鋌螺製作所
代表取締役会長 櫻本隆之様
※東大阪商工会議所より推薦

議案審議

第1号議案 2023年度事業報告及び2024年度事業計画案

海外情報委員会 事業報告と事業計画案



小林永典海外情報副委員長
(サカイ工機株式会社)

人材開発委員会 事業報告と事業計画案



山下貴嗣人材開発委員長
(太陽精工株式会社)



その他の事業 事業報告と事業計画案



中谷成智副理事長
(東和工業株式会社)

第2号議案 2023年度会計報告及び
剰余金処分案と会計監査報告

会計報告、剰余金処分案



坂元正樹会計理事
(サカモト工業株式会社)

会計監査報告



紀村 隆監事
(株式会社大和螺子製作所)

第3号議案 経費の賦課及び徴収方法、2024年度予算案



由良宜彦副理事長
(嘉亀鋼業株式会社)

第4号議案 役員改選

選考委員会の説明と推薦候補者選考方針



榎本宏志選考委員長
(株式会社三和鋳螺製作所)

役員の就任と退任

理事長再任挨拶



西川倫史理事長

新任役員挨拶



岡井 健理事
(オーアイテック株式会社)



橋本栄吉理事
(有限会社サカ工製鋸所)



森 雄一監事
(森鋼材株式会社)

退任理事へ謝辞



西川理事長から退任された各理事へ花束と記念品の贈呈

退任理事挨拶



池田栄治前理事
(大洋ナット工業株式会社)



池田裕之前理事
(池田金属株式会社)



今井敏雄前理事
(株式会社丸菱ナット製作所)

懇親会フォト

懇親会進行



森 雄一 総務副委員長
(森鋼材株式会社)

乾杯発声



櫻本宏志 理事
(株式会社三和鋳螺製作所)



懇親会会場の様子

事務局 退職者と新任者挨拶



退職 濱口 忍さん



新任 兒玉光剛さん

中 締 め



行俊明紀 副理事長
(株式会社竹中製作所)



一本締めにて散会

役員 の 顔 ぶ れ



理 事 長
西川倫史(日本鋏螺株)
[全体管掌・ねじ産業振興委員長・
製品別分科会幹事]



副理事長
由良宜彦(嘉亀鋼業株)
[技術開発委及び人材開発委統括、
人材開発委参与]



副理事長
中谷成智(東和工業株)
[福利厚生委及び会員交流委統括、
福利厚生委参与]



副理事長
行俊明紀(緋竹中製作所)
[広報委及び海外情報委統括、
人材開発委参与]



専務理事
川端康弘(株オー・ピー・ジ)
[事務局統括]



会計理事
坂元正樹(サカモト工業株)
[海外情報委員長・
ねじづくりサポート会幹事]

役員顔ぶれ



理事
岡井 健(オーアイテック株)
[技術開発副委員長]



理事
榎本宏志(株三和鋳螺製作所)
[広報委員長・
会員交流委団基クラブ会長]



理事
神山貴至(株神山鉄工所)
[総務委員長]



理事
紀村 隆(株大和螺子製作所)
[技術開発委員長]



理事
後藤達紀(株朝日押捻子製作所)
[人材開発委員]



理事
酒向正博(株酒向製作所)
[福利厚生委員長]



理事
田中栄史(株三協鉄工所)
[技術開発委参与]



理事
辻本康則(金剛鋳螺株)
[会員交流委参与]



理事
豊田裕司(株巴製作所)
[技術開発副委員長・
製品別分科会長]

役員顔ぶれ



理事
中江良一(紀州ファスナー工業株)
[ねじ産業振興委参与]



理事
夏原和哉(株ナツハラ)
[福利厚生委参与]



理事
西 泰宏(西精工株)
[海外情報委参与]



理事
橋本栄吉(有サカエ工製鋌所)
[会員交流委員長]



理事
平田政弘(平田ネジ株)
[ドリルねじ分科会幹事]



理事
松本典丈(松本ナット工業株)
[製品別分科会幹事]



理事
箕村 理(株ダイロック)
[総務委及び人材開発委参与]

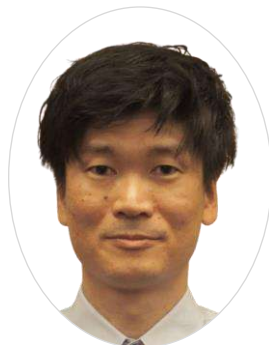


理事
山下貴嗣(太陽精工株)
[人材開発委員長]

役員 の 顔 ぶ れ



監 事
小林永典(サカイ工機株)
[海外情報副委員長・
人材開発委員・ねじサボ会副会長]



監 事
松田洋明(株ヨット印・ダイワ)
[総務委員]



監 事
森 雄一(森鋼材株)
[総務副委員長]

【 相 談 役 】

田島祥一(株丸エム製作所)
北井啓之(ケーエム精工株)

2024年度事業計画

共同事業の実施

(1)技術開発事業

技術開発委員会

委員長	紀村 隆・(株)大和螺子製作所
副委員長	豊田裕司・(株)巴製作所、岡井健・オーアイテック(株)、佐伯知哉・ハイテン工業(株)、田中秀和・(株)春日鋳螺製作所
参与	田中栄史・(有)三協鉄工所
統括副理事長	由良宜彦・嘉亀鋼業(株)
活動方針	技術に関して組合員のレベル向上に努める
事業計画	・EV車の展示分解部品の調査・情報交換会 ・勉強会

(2)共同宣伝事業

広報委員会

委員長	樫本宏志・(株)三和鋳螺製作所
統括副理事長	行俊明紀・(株)竹中製作所
活動方針	機関誌「結」の定期発刊を行い会員相互の情報提供を行う
事業計画	・機関紙「結」の年2回発刊(組合ウェブサイトでの公開)にて ・組合員・賛助会員の事業所を取材し、企業紹介を「結」に掲載

ねじ産業振興委員会

委員長	西川倫史・日本鋳螺(株)
統括	西川倫史理事長
参与	中江良一・紀州ファスナー工業(株)
活動方針	ねじ産業の社会的地位向上を推進する 組合員・賛助会員の新規加入を促進する
事業計画	・大阪鋳螺卸商協同組合との合同事業

(3)教育情報事業

海外情報委員会

委員長	坂元正樹・サカモト工業(株)
副委員長	小林永典・サカイ工機(株)、平野靖雄・(株)ヒラノファステック
参与	西 泰宏・(株)西精工
統括副理事長	行俊明紀・(株)竹中製作所
活動方針	海外の産業動向を研究する海外研修を行う
事業計画	・イギリス視察 ・アジア圏視察

人材開発委員会

委員長	山下貴嗣・太陽精工(株)
参与	箕村理・(株)ダイロック、由良宜彦・嘉亀鋼業(株)、 行俊明紀・(株)竹中製作所
統括副理事長	由良宜彦・嘉亀鋼業(株)
活動方針	現人材の高度化、新人材の採用等の課題に取り組む
事業計画	・セミナー2回 ・工場見学会 ・技能講習会

(4)福利厚生事業

福利厚生委員会

委員長	酒向正博・(株)酒向製作所
参与	夏原和哉・(株)ナツハラ、中谷成智・東和工業(株)
統括副理事長	中谷成智・東和工業(株)
活動方針	構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を 目指す
事業計画	・親睦ボウリング大会 ・日帰りグルメツアー

会員交流委員会

委員長	橋本栄吉・(有)サカエ製鋳所
参与	辻本康則・金剛鋳螺(株)
囲碁クラブ会長	樫本宏志・(株)三和鋳螺製作所
統括副理事長	中谷成智・東和工業(株)
活動方針	ゴルフコンペ及び囲碁を通じ、会員相互の親睦交流を深めること 目指す
事業計画	・親睦ゴルフコンペ(秋季) ・囲碁クラブ月例会、研修旅行

総務委員会

委員長	神山 貴至・(株)神山鉄工所
副委員長	森 雄一・森鋼材(株)
参与	箕村理・(株)ダイロック、行俊明紀・(株)竹中製作所
統括	西川理事長
活動方針	総会・新年会・理事会等の会合を統括し、組合運営の円滑な推進 を目指す
事業計画	・通常総会及び懇親会 ・理事会定期開催 ・新春互礼会

K-2 (関西ねじ協同組合二世会)

代表幹事	岩田竜司・サカモト工業(株)
活動方針	二世経営者に必要な資質・知識を養成・習得することを目指す
事業計画	・総会 ・勉強会 ・二合同研修会 ・忘年会 ・旅行会

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

会長	北村幸信・北村精工(株)
活動方針	会員企業の健全な発展とドリルねじ市場の育成並びに情報交換と会員相互の親睦融和を図る
事業計画	2023年度事業を踏まえ、ドリルねじ分科会総会後に詳細を正式決定

製品別分科会

会長	豊田裕司・(株)巴製作所
幹事	西川倫史・日本鋳螺(株)、松本典丈・松本ナット工業(株)
活動方針	組合員の出会いの場を提供することを目的に、交流の議題となる「製品」や「テーマ」を選定した回やテーマ無しでの回を設けた情報交換会を開催し、組合員相互の親睦交流を図る
事業計画	・情報交換会

事務局

統括：川端専務理事

- ・家庭常備薬幹旋
- ・各種保険幹旋
- ・大阪鋳螺卸商協同組合発行カレンダー等幹旋
- ・中古車カーリース幹旋
- ・組合ウェブページの更新・管理、Zoomミーティング運営 (IT活用委員会事業より移管)

組合運営の実施

- 1 総会 2024年5月29日に帝国ホテル大阪にて開催
- 2 理事会 共同事業の進捗状況を見据えて、おおむね2カ月に1回程度開催
- 3 委員会・分科会 共同事業の円滑な実施を図るため、各委員会・分科会会合を随時開催

技術開発委員会

2024年度の上半期の事業内容

技術開発委員長 紀村 隆
(株大和螺子製作所)

平素は組合員 並びに賛助会員の皆様には技術開発委員会の活動に多大なるご協力をいただきお礼申し上げます。

2024年度の上半期の事業についてご説明致します。

- ①2024年5月16日に巴製作所様 本社で 委員会メンバー10名で2024年度の7月9日の活動予定であるEV車の分解部品展示場での講演、情報収集、展示見学会の詳細と下半期事業計画について打ち合わせを行いました。



その後、豊田社長に尼崎を案内していただきました。その後尼崎の海鮮屋みなどで懇親会を行い、和やかな雰囲気の中、委員会メンバー間の親睦を深め楽しい時間を過ごしました。



②2024年7月9日にEV車の分解部品展示場での講演、情報収集、展示見学会を行い25社39名のご参加がありました。

岐阜県瑞浪市にある廃校を利用した展示場「Sanyo Solution Gallery」で海外製電気自動車16台分の分解部品展示見学やEV化で変化する部品、構造の概要、ベンチマークサービスについてご講演いただいたあと、展示場では海外自動車の解体状況を見学しながら使用用途や新しい工法(最近日本でも採用されはじめているギガキャスト工法)などについてもご説明いただきました。参加者の皆様も熱心に見学、質問をされていました。



紀村委員長の冒頭挨拶



三洋貿易(株)伊藤様 ご講演



岐阜県瑞浪市の廃校を利用した展示場(16台分の海外製EVの分解部品展示)



展示場の分解部品展示



謝辞を述べる豊田副委員長



約2時間半の見学会の後、技術開発委員会メンバーとご参加の皆様（三洋貿易様）で記念撮影を行い帰路につきました。多数のご参加ありがとうございました。

今後の予定

10月～11月で講演会を企画する予定です。現在、内容、スケジュールについて調整しております。今後も皆様のご意見を取り入れながらお役に立つ活動を委員会では行いたいと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

海外情報委員会

ベトナム ホーチミン視察報告

海外情報委員長 坂元正樹
(サカモト工業(株))

平素は組合員ならびに賛助会会員の皆様には、海外情報委員会の活動に格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。

2023年度の海外情報委員会の行事としまして、2024年3月20日～23日の4日間の日程でベトナム ホーチミン視察を22名で行ってまいりました。

初日の関西国際空港にて小林団長(サカイ工機(株))のもと結団式を行いベトナム ホーチミンへ向かいました。初日の夕食会では視察先のKOS Vietnamの関係者を招いて情報交換会を行いました。

2日目に企業視察3社を予定しAM2社 PM1社訪問しました。

1社目の和光金属工業(株)のベトナム現地法人であるWAKO VIET NAM CO., LTD. では、ボルト・ナットや各種金物に溶融亜鉛メッキの表面処理を行っており、販売先としてはベトナム現地の日系企業をはじめとした各国の企業で、ベトナムから世界の顧客に向けて日本品質のメッキを届けていました。



WAKO VIET NAM CO., LTD.にて

2社目はKOS Viet Nam Co., Ltdです。世界的なステンレス材の伸線メーカーとして一般線材、冷間圧造用鋼線、ばね用鋼線、その他金網用や医療向け、航空向けなどステンレス線材を中心とした幅広い線材の生産を行っていました。日本へは月間200~250トン程度の輸出を行っており全体の販売数量としては1割を超える程度となっているようです。



KOS Viet Nam Co., Ltdにて

3社目 最後に訪れたのは、中海鋼業(株)のベトナム現地法人であるNAKAUMI VIET NAM CO., LTDです。生産サイズとしてはM6~24(L20~4000)で全ねじを中心にSS材、S45C、SUS304の製品を製造しており、昨年(2023年)の出荷量は5,840トンで9割が日本向けとなっており、今年は7,000トン程度を見込んでいるそうです。設備の半自動化と徹底した生産効率で、日本並みの品質でありながらローカル企業に対抗できる低価格化を強みとしています。



NAKAUMI VIET NAM CO., LTDにて

2日目の夕食ではWAKO VIET NAM CO., LTD. の山本社長、和光金属工業㈱の山本専務とNAKAUMI VIET NAM CO., LTD・中海鋼業㈱の谷口社長をお招きし現地の状況を聞きながら食事を楽しみました。

3日目は観光で東南アジア5か国を流れるメコン川のクルージングを楽しみながら日々船上や水上家屋で暮らす人々の様子に触れて現地の文化を体感しました。日が変わり深夜0時過ぎのフライトで関西国際空港に無事に帰国しました。



カイバー教会にて

今回、5年ぶりの海外視察旅行でしたが22名も集まっていたいただき大変有意義な旅行になりました。今回お世話になった中海鋼業㈱の谷口社長様には企画段階からいろいろとお世話になり、現地でも1日同行していただき大変助かりました。有難うございました。

今後も海外情報委員会と致しまして皆様が参加できるよう企画を行っていきます。

また、ご提案があれば委員会で企画・検討していきたいと思っておりますのでご意見お待ちしております。今後とも宜しくお願い致します。

人材開発委員会

人材開発委員会 活動報告

委員長 山下 貴嗣
(太陽精工株式会社)

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
2024年3月から2024年6月までの活動についてご報告申し上げます。

勉強会「人事制度設計の基本 ～社員が納得する人事評価制度とは?～」

日時:2024年3月15(金) 受講者:19社22名 大鉄協様より1名 会場:マイドームおおさか

人事制度の基本を学ぶべく、総数 28 名にて受講致しました。

講師には、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザーの松浪 辰也氏をお招きしました。

1 時間 30 分ほどの中で、

- ・人事制度導入の目的
- ・役職制度と等級制度の違いやメリット
- ・評価制度の方法、賞与評価など
- ・社員の実力が最大限発揮できるような仕組み作り

多岐にわたりご講演いただきました。



【講師：松浪辰也氏】



【司会：池田担当委員】

質疑応答の時間では、

- ・自社の人事制度についての悩み事
- ・評価金額をどこまで開示してよいのか?
- ・評価者によって、評価の判断が異なり、公平性に欠ける

などなど、参加者からの沢山の質問を、松浪様の丁寧なご回答、ご説明を頂くことにより、非常に有意義な時間となりました。



【会場風景】



【謝辞を述べる山下委員長】

最後に人材開発委員会 山下委員長より謝辞を頂き、勉強会は終了となりました。

人材を会社の財産と捉えて、あえて、「人財」と表記していることに、講師の松浪様の思いを感じることができ、改めて、社員の能力を十分に発揮でき、可能性を広げていける会社になりたいと思いました。

勉強会「ビジネスマナー研修会～いまさら聞けないビジネスマナー～」

日時:2024年6月26(水) 受講者:13社19名 会場:マイドームおおさか

人事制度の基本を学ぶべく、総数 28 名にて受講致しました。

講師には、一般財団法人 大阪労働協会 社会保険労務士 阿部 純子様をお招きしました。

14:30～16:00 の中で、

- ・あいさつ ・立ち居振る舞い ・お辞儀 ・名刺交換 ・席次
- ・お茶出し ・お迎え・ご案内 ・訪問 ・電話対応 ・不在のとき

事務職から営業職まで使えるビジネスマナーを実践も交えてご講演頂きました。



【講師:阿部 純子様】



【司会:中村担当委員】

特に名刺交換とお茶だしの講演では、時間をとって頂き、参加者同士で研修しました。



【名刺交換】



【お茶出し】

新入・若手社員はもちろんのこと、ベテラン社員にとっても初めて知ること、改めて再確認できる内容となっており、非常に有意義な時間となりました。



【会場風景①】



【会場風景②】

最後に、人材開発委員会 山下委員長より謝辞を頂戴しまして、この度の勉強会は終了しました。



正しいビジネスマナーを身につけることによって、コミュニケーションの円滑化や信頼関係の構築、自身のイメージ向上に繋がり、その重要性を改めて実感した次第でございます。

人材開発委員会では、一般社員から中間管理職、経営層向けに幅広く勉強会を開催したいと存じます。

今後も皆様の関心の高い事業を企画して参る所存ですので、ご要望等ございましたら是非、事務局までお声がけください。

福利厚生委員会

今年度の事業内容について

福利厚生委員長 酒向正博
(株)酒向製作所)

日頃は福利厚生委員会の活動に多大なる、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当委員会は構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を目指すという活動方針に基づき、親睦ボウリング大会+日帰りグルメツアーという事業内容で活動しています。

本年は去る6月16日(日)に心齋橋サンボウル様にて46組138名にて活況にボウリング大会を開催することが出来ました。

また11月17日(日)和歌山県方面に日帰りグルメツアーを企画しております。例年に増して楽しいツアーを企画できるよう、努力して参りますので皆様の御参加を心よりお待ちしております。

最後になりますが、関西ねじ協同組合の益々の発展と従業員の皆様、家族の皆様の御健康と御多幸を心よりお祈り申し上げます。



親睦ボウリング大会 会場の様子



親睦ボウリング大会 スナップ



親睦ボウリング大会 表彰式



進行 六車担当委員



酒向委員長



挨拶 西川理事長

【団体戦】	チーム名	ハンディ込みトータル
優 勝	日本鋌螺(株)A	1,163
準 優 勝	ケーエム精工(株)D	1,111
第 3 位	ハイテン工業(株)A	1,010



団体優勝：日本鋌螺(株)A



準優勝：ケーエム精工(株)D



第3位：ハイテン工業(株)A

【個人戦】	氏名	チーム名	ハンディ込みトータル
優勝	星山 隆昭	日本鋌螺(株)A	523
準優勝	大滝 倭	ケーエム精工(株)D	423
第3位	松田 創	紀州ファスナー工業(株)B	403
第4位	井岡 聖一	ケーエム精工(株)D	384
第5位	笠松 謙一	(株)エコーA	376



準優勝 大滝さん



第3位 松田さん

	氏名	チーム名	ハンディ込みトータル
【女性の部優勝】	井上真奈美	(株)エコーB	334
【子どもの部優勝】	平田 結優	(株)エコーB	147



女性の部優勝 井上さん



子どもの部優勝 平田さん

飛び賞★ブービー賞



たくさんの賞品をお持ち帰りいただきました
プレゼンター 中谷福利厚生参与(副理事長)



多数のご参加ありがとうございました

会員交流委員会

第42回親睦ゴルフコンペを開催

会員交流委員会参与 辻本 康 則
(金剛鋳螺(株))

令和6年3月28日(木)に第42回親睦ゴルフコンペを奈良県奈良市の飛鳥カンツリー倶楽部にて9組36名で開催いたしました。

大会当日早朝の天気予報では午前中晴れのち曇り、午後から雨とのことでしたが、実際に雨が降り出したのは全員がホールアウトした後の午後4時頃からになり、ラウンドには影響がなく無事開催することができました。今回は初めて関西ねじ事務局員の関様に受付の応援に来ていただきました。スムーズに参加者全員の受付も終了して、いつも通りコンペのルール説明、集合写真撮影からのスタートとなりました。



ご参加の皆様



今回の成績結果ですが、北角紙器株式会社の北角尚弘様が優勝されました。準優勝は光精工株式会社の辻田稔様となりました。この日、辻田様は16番ホールで8番アイアンでのティーショットが直接カップインし、見事ホールインワンを達成されました。ちなみにこの関西ねじ親睦ゴルフコンペ開催42回目にして初めての快挙でありました。



優勝 北角尚弘様



ホールインワンおめでとうございます！



準優勝 辻田 稔様

第42回親睦ゴルフコンペ成績

優勝	北角 尚弘	10位	田島 祥一	19位	行俊 明紀	28位	木田能風子
準優勝	辻田 稔	11位	池田 直紀	20位	石本 謙一	29位	板谷 直樹
3位	六車 拓哉	12位	濱中雷太郎	21位	山下 貴嗣	30位	西川 倫史
4位	大鷹 昭浩	13位	梅林 豪	22位	橋本 栄吉	31位	松本 聡
5位	山中 誠	14位	池田 良充	23位	野村 博之	32位	岡井 健
6位	加藤 隆	15位	辻本 康則	24位	西居 厚	33位	吉田 栄治
7位	樫本 隆之	16位	中西 輝幸	25位	今井 裕人	34位	山本さくら
8位	今村 康博	17位	夏原 和哉	26位	小林 永典	35位	椎山 和文
9位	西 泰宏	18位	今井 敏雄	27位	松井 大介	36位	中谷 成智

ラウンド終了後、クラブハウス内のレストランで成績発表、懇親会を開催いたしました。コンペ順位発表、賞品授与後、この2024年3月末に組合理事を勇退された今井敏雄様よりご挨拶がありました。今井様には長年に渡り理事として会員交流員会委員長、参与を引き受けていただき、この親睦ゴルフコンペ開催にご尽力賜りました。誠にありがとうございました。



進行 辻本委員長(当時)



挨拶される今井参与(当時)



橋本新委員長



挨拶 西川理事長



謝辞 中谷副理事長

そして今回から、有限会社サカエ製鋸所の橋本栄吉様に会員交流委員会に参加していただきました。橋本様は今年の総会において新たに理事に選任され、今年度から、会員交流委員会委員長を私から橋本様に引き受けていただきました。

私は2018年より会員交流委員会委員長をさせていただき、第31回大会から今回の第42回大会まで計12回、親睦ゴルフコンペを開催することができました。特に思い出深いのは新型コロナ禍において、組合の各委員会事業開催中止の中、当時の北井理事長の「親睦ゴルフコンペについては『3密』を避け易いので、ゴルフコンペだけでも開催できないか」という意向もあり、コンペ開催方法を工夫しながら実施できたことです。コンペ開催案内時には緊急事態宣言中でも、コンペ開催日付近になると緊急事態宣言が一旦解除になるという幸運に何度も恵まれました。その間、組合会員の皆様のご理解、ご協力もあり以前よりも増してゴルフコンペに参加いただき、誠にありがとうございました。私は今後、会員交流委員会参与としてコンペ開催に携わってゆく所存です。これからもよろしくお願い申し上げます。

さて次回の関西ねじ親睦ゴルフコンペは令和6年11月14日(木)に奈良県天理市の春日台カントリークラブでの開催が決定しています。この寄稿文が掲載される頃には、コンペ開催の案内が届いていることと存じますが多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

これからもゴルフコンペを通じて、より一層、会員相互の交流、親睦を深めていけると願っております。よろしくお願い申し上げます。



ねじづくりサポート会

2023年度 事業報告

会長 小 畠 一 毅
(株)小畠鉄工所)

平素は、我々ねじづくりサポート会に多大なるご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。
2023年度も、幹事一同並びに会員各社一丸となって活動を行ってまいりました。常により良い活動を目指し日々精進しております。

情報交換&親睦パーティー

2023年12月13日 リーガロイヤルホテル 74社155名出席

12月13日に情報交換&親睦パーティーを行いました。今回も多くの皆様に出席いただきました。現場で活躍されている皆様による情報交換の場になりました。ねじづくりサポート会の会員企業による自社紹介では、会場が一体となった雰囲気でもとても素晴らしい時間になりました。



進行 六車副会長(当時)



挨拶 小畠会長



来賓 西川理事長



乾杯 北角幹事



ご歓談の様子



ねじづくりサポート会 会員企業自己紹介



中締め 小林幹事(当時)

あら磯会(ねじづくりサポート会会員懇親会)

2024年2月15日 あら磯 13社18名出席

恒例のあら磯での会員親睦会を開催しました。

ねじづくりサポート会としての新年会と2023年3月1日の勉強会決起周回を兼ねて会員の皆様と親睦を深めました。



勉強会「ねじができるまで」

2023年12月13日 東大阪商工会議所 40社95名出席

ねじづくりサポート会の勉強会を行いました。新型コロナウイルスの流行により中断しておりましたが、無事に終息し、第3回の勉強会を開催出来るに至りました。

皆様にご好評いただいていたにもかかわらず、開催することが出来ず忸怩たる思いでいました。

今回、3年の中断を経ての開催なのでどれだけの方にお越しただけるか不安だったのですが、95名の皆様にご出席いただけました。





進行 六車副会長(当時) (日本テクノシエーン(株))



挨拶する小畠会長(株)小畠鉄工所

いつもと変わらず、出席者の皆様は熱心に講義を受けて頂いていました。
発表者も非常にやりがいのある勉強会でした。
4時間弱の長丁場にもかかわらず、素晴らしい集中力で受講していただきました。

材 料/ねじ 成 形

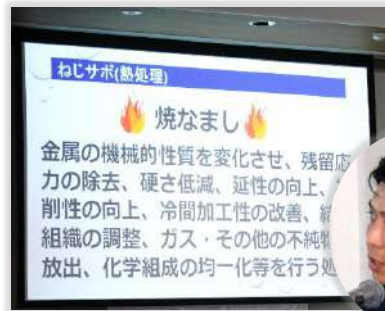


材料/冷間鍛造金型・ナット成形 東伸商事(株) 板谷様

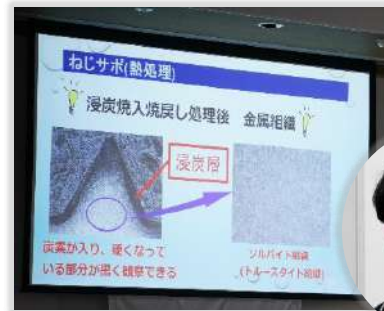


転造加工 東田機工(株) 東田様

素 材 性 質 向 上

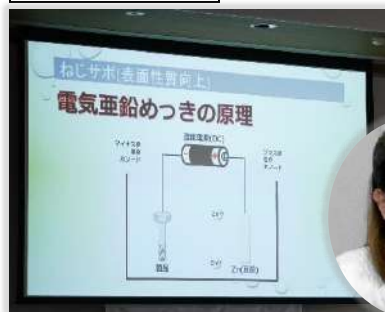


熱処理の定義 理化工業(株) 増田様



熱処理実例 (株)工マナック 柏木様

表 面 性 質 向 上



電気めっき他めっき (株)関西電工 大住様



ジオメット (株)工マナック 富田様

表面性質向上



ねじ頭部塗装 理化工業(株) 宇賀様



パシベート サカモト工業(株) 坂元様

品質確認

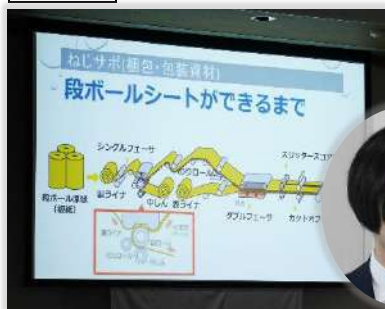


目視選別検査 (株)関西電工 大住様



自動選別機 (株)ユタカ 安田様

出荷



梱包・包装資材 北角紙器(株) 北角様



産業廃棄物 (株)鶴田商店 米田様



ご参加お礼
小林幹事(当時) (サカイ工機(株))

実際の仕事も同じようなひたむきさと熱心さで行われていると想像しますとねじ業界の人材の優秀さを拝見し、人はいまでも育っているのだなと感じました。
これからも、ねじ業界に携わる皆様の一助となるべく邁進してまいります。

K-2(関西ねじ協同組合2世会)

K-2 第21期活動報告について

代表幹事 岩田 竜司
(サカモト工業(株))

平素は、我々K-2に多大なるご理解ご協力を賜りまして有難うございます。

この度、K-2は新たな試みを行う21期を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方のお力添えのお陰であり、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和6年(2024年)度のK-2、活動内容についてご報告させていただきます。

活動内容

令和6年 4月 5日	総会	ホテル日航大阪	38名参加
令和6年 6月28日	第一回勉強会	アウィーナ大阪	32名参加

総会



第1回勉強会

大阪産業大学 浜崎 教授を講師にお招きして【2024年物流問題】をテーマに学びました。

勉強会の様子



懇親会の様子



今期活動報告及予定

令和6年 4月 5日	総会	ホテル日航大阪	38名参加
令和6年 6月28日	第一回勉強会	アウリーナ大阪	32名参加
令和6年 9月13、14日	研修旅行会		
令和6年 10月4、5日	K-2会 OS会 2会合同研修会		
令和6年 11月29日	忘年会		
令和7年 2月7日	第二回勉強会		
令和7年 4月	総会		

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

ドリルねじ分科会の事業内容報告

会長 北村 幸信
(北村精工(株))

ドリルねじ分科会 活動内容について報告させていただきます。

活動内容

2024年2月～2024年6月

2024年	2月13日	技術委員会	組合会議室	10社12名
2024年	3月5日	定例会	組合会議室	8社10名
2024年	4月16日	技術委員会	組合会議室	9社9名
2024年	5月8日	定例会	組合会議室	8社10名
2024年	6月6日	ゴルフ懇親会	ゴルフクラブ四条畷	12社12名
2024年	6月18日	技術委員会	組合会議室	9社10名



2024.6.6 ゴルフ懇親会
ゴルフクラブ 四条畷にて

活動予定

2024年7月～

2024年	7月16日	定例総会	ホテルロイヤルクラシック大阪
2024年	8月20日	技術委員会	組合会議室
2024年	9月10日	定例会	組合会議室
2024年	10月22日	技術委員会	組合会議室
2024年	11月12日	定例会	組合会議室
2022年	11月	ゴルフ懇親会	未定
2024年	12月20日	技術委員会	組合会議室

尚、役員任期満了にともなう改選ならびに2024年8月以降の活動予定は7月16日の定例総会でご承認を頂く予定です。

賛助会員企業紹介

株式会社鶴田商店

取材内容をお伝えする前に、鶴田商店さんの会社概要を書かせてもらいます。

株式会社 鶴田商店

代表取締役 鶴田 隆昭

634-0801 奈良県橿原市西新堂町20-1

TEL 0744-22-2673 Fax 0744-22-3440

設立 平成14年6月3日(創業/昭和25年)

資本金 300万円

事業内容

- ① 金属リサイクル事業
製鋼原料・非鉄金属原料の卸売業
鉄スクラップの加工処理業
- ② 産業廃棄物処理事業
産業廃棄物の中間処理業
産業廃棄物の収集運搬
産業廃棄物コンサルマネジメント事業
- ③ 飲食業
食品の製造・販売
カフェの店舗運営
- ④ CADソリューション事業
鉄骨造の構造物に係るCAD図面の作成

その他、鋼構造物製造業、宅地建物取引業、古布、古紙のリサイクル業、測量証明事業各施設



プレス・シュレッダー工場



金属リサイクル工場



産業廃棄物中間処理工場



今回取材先の田原本工場

取材にお伺いするまでは、賛助会員企業情報に登録されている企業概要の金属リサイクル業、産業廃棄物処理事業、収集運搬だけとっていたので、これ程まで多岐にわたる事業をされている事に驚かされました。それもただ事業多角化を考えての事ではなく、全て金属リサイクル事業の繋がりで始まっている事業ということです。

産業廃棄物処分業許可及び収集運搬業許可における許認可は奈良を始め、西は広島から東は静岡までの13府県と広範囲に受けておられます。しかし、取引先を広げようとしても各企業で扱われている金属というものは古くから取引されているため、取引を広げるのは困難です。よほど何かトラブルがあった時とか、新しい工場が奈良に来たことによる新規取引だという場合に限られているようです。そこで何かお困りごとが発生した時にはご相談くださいとのことでした。

金属スクラップだけを扱うのであれば、許認可はないそうです。前々から八尾の外環状線沿いにはスクラップ業が増えています。スクラップを引き取ってもらった後は知らないのではなく、その企業が地域社会に貢献しながら責任を持って処理をしているかが重要です。地域に根ざし、持続可能な方法で処理してくれる企業こそ、私たちが求めるパートナーだと考えています。

話は前後しますが、鶴田商店さんの沿革についてお話ししたいと思います。

昭和25年(1950年)、奈良県橿原市今井町にて鶴田社長のご祖母様が戦後に寄せ屋(スクラップ業)的な感じで商売を始められました。

1963年 現社長のお父様が入社され、買い子と呼ばれる人たちからの買取り、問屋へ納入を始められました。

1995年 現社長の鶴田隆昭社長が入社されました。従業員5名、取扱量300トンの現状ではダメだと思い、土地の取得、そして設備投資を持ちかけたがずっと反対されたそうです。しかし、どこかで設備しようと思いつき、4、5年後に良い土地(現本社)を探し出したことで決意されました。しかし、資金がなかったので半分購入、半分借地、機械はリースで始めましたが、業界の相場としては一番どん底の時でした(販売に際して必要な諸々のコストの方が高いついてしまう逆有償の時代でした)。

2001年 現本社の場所にヤード開設(800トンのギロチンを設置し、自社での加工を始める)。

2002年 有限会社鶴田商店に改組(資本金300万円、従業員12名、取扱量1000トン)。

2004年 田原本プレス工場開設。

2006年 田原本支店開設し営業部門をつくる。1250トン圧ギロチン設置し2工場体制での加工を始める(従業員25名、取扱量3000トン)。

2007年 田原本支店にて産業廃棄物の中間処理業の許可を取得。7月には過去最高の取扱量を記録(従業員35名、取扱量5000トン)。

その後、会社は安定期へと進んでいきました

2023年には、従業員40名 取扱量3500トンとなり現在にいたっています。

この年には売上26億3000万円 粗利益率66.00% (25%) 経常利益率40.00% (1.5%) という高い利益率と、設立からほぼ黒字経営という素晴らしい業績を達成されています。

では、どのようにして築き上げて来たのでしょうか？

それは鶴田社長から頂いた会社の経営方針書から読み取れます。

- ・ 将来を見据えた設備投資。
- ・ 自分達で加工し、全てのリサイクルが出来るように資格・許可書の取得。
- ・ 成長期を過ぎる頃から取扱量を伸ばす経営から安定した数量を扱う経営に転換したこと。
- ・ いち早く人材育成に力を入れ始めたこと。

そして、会社の強みと弱みをしっかりと把握していること（商品、そして経営、財務、人材の強みと弱み）

市場環境を把握をしていること（当面の伸びる市場と伸びない市場、2～3年後の伸びる市場と伸びない市場）を書き出し、それに対しての対応を常に続けていることだということです。もう一つされていることがあります、クロッシングです。「育てる」「攻める」「守る」「捨てる」という4つのカテゴリーで自社の事業を区分する方法。「育てる」はこれから市場の伸びが期待される事業で、自社でも将来の売上の柱となる事業。「攻める」はまだ成長していて、既に自社の売上の柱になっているが、経費の支出が多い事業。「守る」は市場の成長も鈍化し、売上也低成長になりつつあるが、経費の支出が少ないため、利益を稼ぎ出している事業。「捨てる」は市場が縮小し、売上也低下しており、利益を出せなくなっている事業。これら4つのカテゴリーに自社の事業を分類することで、各事業の立ち位置が明確になり、それぞれの事業に見合った戦略を展開できるようにするものです。

その他には中期経営方針、年度方針もあり、現状の問題点、外部環境、今年解決すべきことなどを社長方針に基づいて計画されているのを見て、高い粗利益率、そして高い経常利益をに納得しました。

続いて工場見学



搬入された廃棄物を品物ごとに人力、磁気・重機にて分別します。

重機の爪で掴み、振るいながら重機をみていると人の手で分別しているようでした。



人の手による選別



磁気に反応しないもの



分別後は可能な限り自社にてリサイクルされる



重機で分別された鉄類はギロチンにてカットされる



ギロチンでカットした時に出る小さな廃棄物と土。それを右の振動振るい装置で分類し、小さなものまで丁寧に分別してリサイクルされている。



産業廃棄物中間処理工場



産業廃棄物は事業活動に伴って生じる廃棄物の内、法定で定められた20種類のことを言います。扱ひ品目は廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類、紙くず、木くず、繊維くず、の8品目の許可を受けています。基本的にゴミとして出せない物すべてが持ち込まれてきます。それを、ほとんどが手作業による分別でリサイクルするので、見学させてもらっただけでは、想像できないご苦労があると思いました。

左にある写真は除湿剤だそうです。倉庫に保管している間に湿気を吸収してしまい、使えなくなったもののようです。

これは埋め立てに回すしかないと言われておりましたが、出来る限りリサイクルを考えてはいるようですが、再利用するための技術的な課題やコストが伴うのが大きな課題のようです。

産業廃棄物は、私達からすれば捨てる場所がない「ゴミ」です。その汚れているものを引き取り処理するので工場内は汚れます。でも工場内は整理整頓清掃が行き届いており綺麗でした。そしてそれを裏付ける物を見つけました。通常は3Sから始まり、5S、6Sどまりだと思います。それ以上の取組を調べたところ10Sまで確認できましたが、12S活動を行うことで職場を綺麗にしたいという社長の思いが、会社内を綺麗にできているのだと思います。参考に10Sの内容を書いておきます。整理、整頓、清掃、清潔、躰、セーフティー(安全)、シンセリテイ(誠実)、スピード、スマイル(笑顔)、サービスです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



鶴田商店さんはSDGsへの取組も早くから取り組み、17の目標の内7目標を目標に取り組んでいます。

- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
- 9 産業を技術革新の基礎をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくり
- 12 つくる責任つかう責任
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

この中で気になったのは 11 で、近隣には住宅があり、騒音問題はありませんかとお聞きしました。工場の建屋の入口は、大きな開口部があり、その中では大きな重機がガシャガシャと音を立てているのですから、音はそのまま住宅地に向かっており、住まわれている方々はうるさいはずですが。しかし、鶴田社長は問題ないと言われました。会社で出来る事は全て行い、会社周りの清掃、近隣の方々とのお付き合いも良好な関係を築けているそうです。



もう一つの事業部である I V. CADソリューション事業部

一般的な店舗・オフィスビルから大規模な工場・商業施設まで多彩な工事に関わり、鉄骨造において、CAD システムを使用した図面の出力に始まり、一般図、詳細図、附帯図を製作。さらには組立や加工にも精通していることが求められる原寸の製図まで担っておられます。この事業部は、ベトナムに会社をもっている仲の良いゴルフ仲間がいて、4社（各社 25% 出資）で共同経営されていました。その後 3 社が撤退し一人で経営されていました。今は鶴田社長が 25% 出資し、現地法人として始めたばかりの事業部です。

最後にご紹介するのが飲食事業部



飲食事業部の食パン・コーヒー販売のカフェ（店名：プラススクエア）は、鶴田商店さんがテナントとして貸しておられたパン屋さんでした。4～5 年ほど経営されていましたが、2023 年 7 月頃に廃業すると言われてこられたそうです。契約では原状復帰だったのですが、中の設備全部を数百万円かけて綺麗にするにしても勿体無いし、働いている方々の雇用を考え、継続雇用する意味合いで、引き継いで経営する事に決めたそうです。



取材後にお店でアイスコーヒーを頂きました。店内は言うまでもなく美しく、細部までこだわりがあり、美しいインテリアとゆったりとしたレイアウトが印象的でした。店内では焙煎機で丁寧に煎りあげておられます。この店の名物というか自慢は食パンではないでしょうか。頂いた食パンの風味が良く、また食べたいと思うのですが、ちょっと遠いのが悔やまれます。でも、食パンは冷凍できるのでまとめ買いに行かせてもらいます。そうそう、食パンは小麦粉の風味を最大限に生かす独自の「湯種製法」で手間を惜しまず店内で一本一本焼き上げています。

店舗名 plus square (プラススクエア)
 所在地 奈良県磯城郡田原本町味間3 1 7
 定休日 無休(年始を除く)
 電話 0744-35-1635
 営業時間 10:00~18:00

今回の取材で驚いたこと。

- ① 取材前の情報収集のために見たホームページで、重機を運転している人が鶴田社長だと思っていました。そして初めてお会いした時、「えっ!」と思いました。強面の人だと思っていたのがまったくの別人だったからです(本当に優しい方です)。
- ② スクラップ事業だけと思っていたら、飲食事業、IV.CAD ソリューション事業をされていたこと。
- ③ 外国人の技能実習生の管理団体の仕事にも関わり、人材不足に対応されていること。

それらが全て思い付きで始めたのではなく、その時々に出会った人達との繋がりの中で、将来を見据えての取組を始めた事業ばかりです。廃業されるパン屋での雇用を心配して引き継がれた事は、鶴田社長の人柄を表しているとしか思えませんでした。短い時間ではありましたが、本当に良い勉強をさせて頂いたと思っております。鶴田社長は関西ねじ協同組合の事業活動への参加は社員が代理参加されていましたが、これを機会に参加して頂けるとの事でした。



鶴田 隆昭 社長

最後に、取材者の特権として食パンをお土産に頂きました。お世辞ではなく本当に香の良い美味しいパンでした。また必ず買いに行きたいと思えます。変な終わり方になりましたが、取材にご協力頂き、誠にありがとうございました。

記事 広報委員会

2024年度 事業経過及び予定一覧表

<事業経過>

No.	月	日	主催	事業名	場所
1	4	2	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター
2		5	K-2	総会	ホテル日航大阪
3		8	福利厚生委員会	委員会合	組合会議室
4		9	-	会計監査	組合会議室
5		10	ねじづくりサポート会	幹事会	組合会議室
6		10	総務委員会	委員会合	伍久楽
7		16	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
8		17	総務委員会	理事会	組合会議室
9	5	7	ねじづくりサポート会	総会	大成閣
10		7	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター
11		8	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
12		13	総務委員会	総会打合せ	帝国ホテル大阪
13		15	人材開発委員会	セミナー打合せ	大阪労働協会
14		16	技術開発委員会	委員会合	榊巴製作所
15		25	福利厚生委員会	委員ゴルフコンペ	
16		29	総務委員会	第22回通常総会	帝国ホテル大阪
17	6	4	海外情報委員会	委員会合	組合会議室
18		7	ねじづくりサポート会	幹事会	組合会議室
19		10	海外情報委員会	イギリス視察参加者会議	組合会議室
20		16	福利厚生委員会	親睦ボウリング大会	心齋橋サンボウル
21		16~17	会員交流委員会	囲碁クラブ春季研修会	奈良 万葉若草の宿 三笠
22		18	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
23		19	総務委員会	理事会	組合会議室
24		26	人材開発委員会	ビジネスマナー研修会	マイドームおおさか
25		28	K-2	勉強会①	
26	7	2	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター
27		3	広報委員会	結取材	榊鶴田商店様
28		9	技術開発委員会	EV部品展示見学会	Sanyo Solution Gallery

<今後の予定>

月	日	主催	事業名	場所
7	16	ドリルねじ分科会	定例総会	ホテルロイヤルクラシック大阪
8	7	総務委員会	理事会/納涼会	華喜
	20	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
9	10	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	11	ねじづくりサポート会	ゴルフ懇親会	ゴルフクラブ四条畷
	13~14	K-2	研修旅行会	北海道方面
10	4	K-2	二会合同研修会	
	8~16	海外情報委員会	イギリス視察	
	16	人材開発委員会	工場見学会	大昭和精機株式会社様
	19・27	人材開発委員会	クレーン運転技能講習会	大阪特殊自動車学校
	22	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	23	総務委員会	理事会	組合会議室
	27	ねじ産業振興委員会	合同ハイキング	箕面方面
	未定	技術開発委員会	勉強会	
	未定	広報委員会	結取材	未定
11	2,3,16,17	人材開発委員会	フォークリフト運転技能講習会	大阪特殊自動車学校
	12	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	14	会員交流委員会	親睦ゴルフコンペ	春日台カントリークラブ
	17	福利厚生委員会	日帰りグルメツアー	白浜方面
	27	総務委員会	理事会/忘年会	
	未定	ドリルねじ分科会	ゴルフ懇親会	
12	7,14,15	人材開発委員会	玉掛け技能講習会	大阪特殊自動車学校
	10	ねじづくりサポート会	情報交換&親睦パーティー	リーガロイヤルホテル
	20	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	未定	製品別分科会	会合	
1	9	総務委員会	新春互礼会	シティプラザ大阪
2	13	ねじづくりサポート会	会員懇親会	あら磯
	19	総務委員会	理事会	組合会議室
	未定	海外情報委員会	アジア圏視察	
	未定	技術開発委員会	委員会合	
	未定	ねじ産業振興委員会	合同役員会	
3	7	ねじづくりサポート会	勉強会	東大阪商工会議所

※2024年7月25日現在の事業経過及び予定です。

事務局より

代表者変更

株式会社スザキ

2024年3月、代表取締役役に須崎 綜 氏が就任されました。

株式会社朝日押捻子製作所

2024年4月、代表取締役役に後藤 達紀 氏が就任されました。

株式会社粉室製作所

2024年4月、代表取締役社長に田ノ室 栄則 氏が就任されました。

ナカツジ精鍛株式会社

2024年5月、代表取締役役が変更、木内 彰久 氏が専務取締役に就任されました。

ユニファス株式会社

2024年6月、社長執行役員に 宮地 喜代継 氏が就任されました。

お詫びと訂正

結 第47号でお知らせしました株式会社新興螺子様の代表者名に誤りがございました。
訂正してお詫び申し上げます。

株式会社新興螺子

2023年11月、代表取締役社長に鷺森 渉氏が就任されました。

所在地変更

株式会社島村鉄工所

2024年1月、事務所を移転されました。

〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島5-8-12

TeL及びFaxは変更なし

表彰

令和5年秋の叙勲 旭日双光章 受賞

サンコーインダストリー株式会社 代表取締役会長 奥山 泰弘様

令和6年度大阪府憲法記念日知事表彰(産業功労者) 受賞

関西ねじ協同組合 元理事長 中江 良一理事



また、株式会社三和鋳螺製作所 代表取締役会長 樫本隆之様も東大阪商工会議所よりのご推薦にて産業功労者表彰を受賞されました。

お二方へは第22回通常総会にて慶事のご紹介としてお祝いをいたしました。総会フォトに掲載しておりますのでご覧ください。

広報委員会

編集後記

広報委員長 櫻本宏志
(株)三和鋳螺製作所)

梅雨が明け、夏の陽射しが本格化する中、いかがお過ごしでしょうか。機関誌「結」をお読みいただき、ありがとうございます。久しぶりに編集後記を書かせてもらいます。関西ねじ協同組合の活動の殆どが休止状態ではありましたが、全ての委員会も今年度の目標を決めて再スタートさせております。

さて、関西ねじ協同組合はこれまで数多くの事業活動を行い、多くの組合員の皆様に支えられながら成長を続けてまいりました。組合員の数も他の組合と比べて多く、その規模は誇るべきものです。しかし、ここ最近、私たちの活動には変化が乏しく、現状維持に甘んじているのではないかという声が聞かれます。しかし、各委員会にご協力頂いている方々も世代交代により、二世、三世と若い経営者になっており、皆様には感じないでしょうが、新しいアイデアで変化を生み出してくれています。

確かに、関西ねじの伝統と実績を守り続けることは重要です。しかし、時代の流れが加速する中で、私たちもまた変化を恐れず、新たな挑戦をしていかなければならないと感じております。組合員の皆様の知恵と力を結集し、これまでにない新たな事業や取り組みを模索する時期が来ています。

そこで、皆様にお願ひがあります。今後の組合の活動に対して、ご意見やご提案を積極的にお寄せいただきたいのです。新しいアイデアや挑戦を共有し合い、共に未来を切り拓いていくことで、関西ねじ協同組合はさらに発展し、皆様にとってより価値のある存在となれると確信しています。

これからも、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

暑さ厳しき折、お身体にはくれぐれもご自愛ください。

広報委員会

